

学力向上の取り組みは

村上 博昭 議員



小学校での授業風景

答 学校長のリーダーシップ 家庭と地域の教育力向上

問 発表された全国学力テストの結果をどのように生かしているのか。
学校教育課長 教務主任研修会の中で、成果・課題・改善の方向性を説明。その内容を各校で実践。また学校訪問により各校の課題に応じた指導を行っている。結果を踏まえた学習指導・生徒指導を含め、様々な観点から研修を行っている。

問 学力の二極化の原因とその対策は。
学校教育課長 家庭環境・勉強の意欲等が原因と考える。個別指導を行い、家庭学習の指導にも積極的に取り組んでいる。
問 成績上位の県は生活習慣・学習習慣が定着しているが、見解は。
教育長 学力向上プランの確実な実施が必要。そのためには、学校長の役割と責任が大きい。

問 船小屋の「すずめ湯」を市の観光にどのように活用していくのか。
市長 「すずめ湯」は本市の大きな観光資源。営業時間が短縮されたことは残念。何とか復活させ、船小屋温泉郷の再興に役立てていきたい。
商工観光課長 商工会議所・温泉協会・地元と運営のあり方、強化体制について協議していきたい。

船小屋鉱泉の今後の活用は

市長は災害から どう住民を守るのか

貝田 義博 議員



立ち入り禁止の中ノ島公園

問 災害対策基本法は「住民の生命、身体、財産を災害から保護すること」を自治体の責務としているが、市長の認識はどうか。
市長 自治体が災害から住民の命や財産を守ることは当然である。しかし、市には限界もある。地域自主防災の組織

問 災害対策基本法は「住民の生命、身体、財産を災害から保護すること」を自治体の責務としているが、市長の認識はどうか。
サザンクス筑後はなぜ避難所に行けないのか
問 サザンクス筑後はなぜ避難所に行けないのか。
鬼丸副市長 同館には今回も数名避難されたが、公演等は1年前から計画

答 地域で自主防災の 組織化を図る

され、中止すれば損害金の問題もあるので指定は難しい。
問 防災会議への住民の参加はどうか。
地域支援課長 条例を改正して、会議に自主防災組織の代表を加えたい。
**矢部川など
河川改修はどうか**
問 矢部川や沖端川の洪水の危険性が増していると思うが、川底のしゅんせつや堤防改修はどうか。
道路・水路課長 国・県の支援も必要であり、関係4市長で緊急に堤防改修を要望。現在、矢部川は安全度を高める事業を検討中で決まり次第、説明がある。また沖端、山ノ井、花宗川も八女県土整備事務所に堤防改修の要望を出している。